

○ 令和4年度 通信制課程 教育課程表 (R4年度入学生用)

教科	科 目	標準単位	1～4年	合計履修 単位数	備 考
国語	現代の国語	2	☆2	2	「現代の国語」と「言語文化」は必履修。 「文学国語(1)(2)」・「国語表現(1)(2)」・「古典探究(1)(2)」 は、「現代の国語」と「言語文化」の両方を履修後に履修すること。
	言語文化	2	☆2	2	
	文学国語(1)(2)	4	2+2	0,4	
	国語表現(1)(2)	4	2+2	0,4	
	古典探究(1)(2)	4	2+2	0,4	
	※漢字探究		2	0,2	
地理歴史	地理総合	2	☆2	2	「地理総合」と「歴史総合」は必履修。 「地理探究(1)(2)」は「地理総合」履修後、「日本史探究(1)(2)」・「世界史探究(1)(2)」は「歴史総合」を履修後に履修すること。 「考察世界史」は「歴史総合」履修後に履修すること。 ※「考察世界史」はNHK高校講座を視聴する。 ※「地域探究」は通年では開講せず、別途申し込みが必要。
	地理探究(1)(2)	3	2+2	0,4	
	歴史総合	2	☆2	2	
	日本史探究(1)(2)	3	2+2	0,4	
	世界史探究(1)(2)	3	2+2	0,4	
	※考察世界史		3	0,3	
	※地域探究		2	0,2	
公民	公共	2	☆2	2	「公共」が必履修。AまたはBクラスで履修すること。 「倫理」と「政治・経済」は、「公共」履修後に履修すること。
	倫理	2	2	0,2	
	政治・経済	2	2	0,2	
数学	数学Ⅰα	3	△2	0,2	「数学Ⅰ」は必履修で、「数学Ⅰα」または「数学Ⅰβ(1)(2)」のどちらかを履修する。基礎から学びたい人は、「数学入門」履修後に「数学Ⅰα」を履修すること。 「数学Ⅱ(1)(2)」は、「数学Ⅰα」2単位、または「数学Ⅰβ(1)(2)」各2単位(計4単位)を履修後に履修すること。 「数学A」は、「数学Ⅰα」または「数学Ⅰβ(1)(2)」と同時に履修後に履修すること。
	数学Ⅰβ(1)(2)		△2+△2	0,4	
	数学Ⅱ(1)(2)	4	2+2	0,4	
	数学A	2	2	0,2	
	※数学入門		2	0,2	
理科	科学と人間生活	2	◇2	0,2	◇「科学と人間生活」と△の基礎科目を1科目を含む2科目、または△の基礎科目を3科目が必履修。 ※「考察理科」はNHK高校講座を視聴する。
	化学基礎	2	△2	0,2	
	生物基礎	2	△2	0,2	
	地学基礎	2	△2	0,2	
	※考察理科		2	0,2	
保健	体育(1)(2)(3)(4)	7～8	☆8	8	「体育」及び「保健」は必履修。「体育」は(1)～(4)で各年次(前後期)2単位、分割履修する。
	保健	2	☆2	2	
芸術	書道Ⅰ	2	☆2	2	いずれかのⅠが必履修だが、「書道Ⅰ」のみ通年開講のため履修すること。 「書道Ⅱ」は「書道Ⅰ」履修後に履修すること。 「音楽Ⅰ」・「美術Ⅰ」は通年では開講せず、別途申し込みが必要。
	書道Ⅱ	2	2	0,2	
	(音楽Ⅰ・美術Ⅰ)	2	(△2)	(0,2,4)	
	※実用書道		2	0,2	
外国語	※ベーシック英語(1)(2)		2+2	0,4	基礎から学びたい人は、「ベーシック英語(1)(2)」を履修後に「英語コミュニケーションⅠ(1)(2)(3)」を履修すること。 「英語コミュニケーションⅠ(1)(2)(3)(3単位)」は必履修。 「英語コミュニケーションⅡ(1)(2)」は、「英語コミュニケーションⅠ(1)(2)」(計3単位)を履修後に履修すること。 「論理・表現Ⅱ」は、「論理・表現Ⅰ」履修後に履修すること。
	英語コミュニケーションⅠ(1)(2)(3)	3	☆1+☆1+☆1	3	
	英語コミュニケーションⅡ(1)(2)	4	2+2	0,4	
	論理・表現Ⅰ	2	2	0,2	
	論理・表現Ⅱ	2	2	0,2	
	※英語研究		2	0,2	
家庭	家庭総合(1)(2)	4	☆2+☆2	4	「家庭総合(1)(2)」は必履修。AまたはBクラスで履修すること。
商業	ビジネス基礎(1)(2)	2～4	2+2	0,4	
情報	情報Ⅰ	2	☆2	2	「情報Ⅰ」は必履修。Aクラスでの履修が望ましい。
	実務代替		0～6	0～6	商業科目(ビジネス基礎)または家庭科目(家庭総合)で単位認定を行う。1年度の上限は2単位。在学中の上限は6単位。
	総合的な探究の時間	3～6	☆3～4	3～4	「総合的な探究の時間」は3単位以上が必履修。
	特 別 活 動		30単位時間以上		・☆は必履修科目。◇、△は選択必履修科目。 ・※印「漢字探究」、「考察世界史」、「地域探究」、「数学入門」、「考察理科」、「実用書道」、「ベーシック英語(1)(2)」、「英語研究」は学校設定科目。
	合 計		107～112	74～	・国語, 数学, 外国語については, 原則として, 必履修科目以外に1科目以上履修すること。 ・技能審査, 社会体験活動

上記教育課程表において、(1)(2)(3)で表記した科目(+を使用した科目)は1単位または2単位ずつの分割履修・認定が可能。

下欄の合計単位数の欄は、実務代替、地域探究の単位数は除いている。